



## 胃・大腸の内視鏡検査をしたのは、 いつですか？

2019年1月16日厚生労働省発表によると、2016年に全国で『がん』と診断された患者数は、約99万5000人で、男性：約56万6500人、女性：約42万8500人でした。

罹患数を部位別でみると、全体において罹患が最も多かった順は、大腸、胃、肺、乳房、前立腺でした。

罹患数を男女別でみると、男性で多かった順は、胃、前立腺、大腸、肺、肝臓でした。女性が多かった順は、乳房、大腸、胃、肺、子宮でした。

### 2016年に診断された『がん』の部位別患者数

全体		男性		女性	
1 大腸	:158,127	1 胃	:92,691	1 乳房	:94,848
2 胃	:134,650	2 前立腺	:89,717	2 大腸	:68,476
3 肺	:125,454	3 大腸	:89,641	3 胃	:41,959
4 乳房	:95,525	4 肺	:83,790	4 肺	:41,634
5 前立腺	:89,717	5 肝臓	:28,480	5 子宮	:28,076

厚生労働省の資料から作成

都道府県別の人口10万人当たりの罹患率

(年齢構成の地域差を補正した人口10万人当たりのがん患者数)では、

全体		男性		女性	
1 長崎県		1 長崎県		1 熊本県	
2 秋田県		2 秋田県		2 長崎県	
3 香川県		3 鳥取県		3 宮崎県	
4 北海道		4 香川県		4 秋田県	
5 宮崎県		5 島根県		5 北海道	
6 愛媛県		6 愛媛県		6 香川県	
7 鳥取県		7 青森県		7 福岡県	
8 青森県		8 北海道		8 佐賀県	
9 福岡県		9 新潟県		9 京都府	
10 佐賀県		10 和歌山県		10 東京都	

厚生労働省の資料から作成

胃や大腸の罹患率をみると全体でも男女でも上位にあります。また、北海道は都道府県でも4番目に罹患率の多い地域です。十勝のがん検診受診率は低いと言われています。自分は大丈夫!や、若いから大丈夫と思っている方、しばらく検査をしていない方、検査を試みてはどうでしょうか。